

## 志賀原子力発電所 1号機 原子炉冷却材再循環ポンプ(B号機)軸封部の監視強化について

平成23年2月27日  
北陸電力株式会社

志賀原子力発電所 1号機は、定格熱出力一定運転中のところ、原子炉冷却材再循環ポンプ<sup>1</sup>(B号機)軸封部<sup>2</sup>の第2段シール圧力に上昇傾向が認められていることから、本日(2月27日)15時より関連パラメータ<sup>3</sup>の監視を強化しましたので、お知らせします。

圧力上昇の原因は、2段ある軸封部の第1段目のシール機能低下と推定しています。

ただし、軸封部は1段のみでシール機能が確保できる設計となっており、現状、軸封部のシール機能は確保され、原子炉冷却材再循環ポンプの運転に支障を与えるものではなく、原子炉の運転継続にも問題はありません。

今後、上昇傾向に改善が見られない場合は、念のため計画的に原子炉を停止して、軸封部の取替を行うこととします。

本件は、法令および石川県・志賀町と締結している安全協定や連絡基準に係る覚書に該当するものではありません。

以 上

### 別紙 原子炉冷却材再循環ポンプ軸封部 概要図

#### 1 原子炉冷却材再循環ポンプ

原子炉内の冷却水を強制的に循環させるためのポンプで、ポンプの回転数(スピード)を変えることにより、冷却水流量を調整し、原子炉の出力を増減させる。

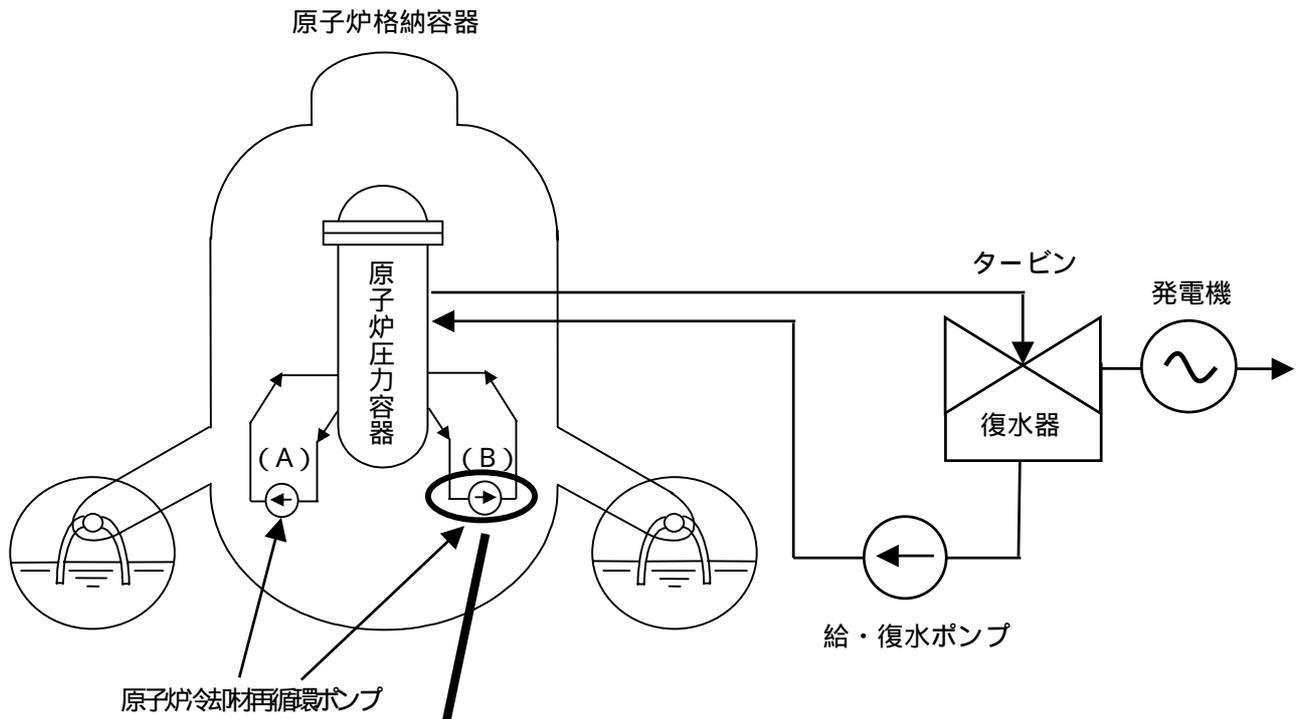
#### 2 軸封部(メカニカルシール)

ポンプ内部を流れる冷却水が回転軸の隙間を通してポンプ外部に出ないようにするために設けられている部品。

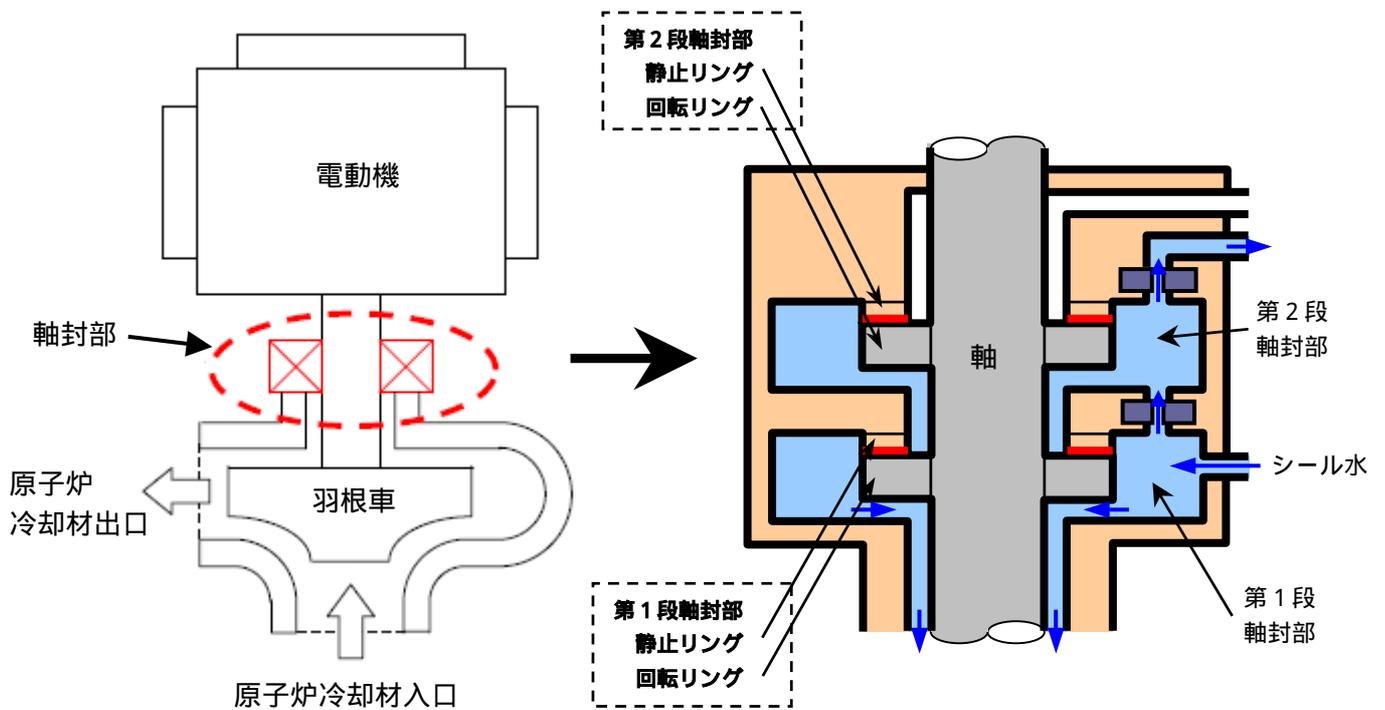
#### 3 関連パラメータ

原子炉冷却材再循環ポンプ(B号機)軸封部のシール圧力および温度等

### 原子炉冷却材再循環ポンプ軸封部 概要図



系統概要図



原子炉冷却材再循環ポンプ概要図

軸封部拡大図